

公民館

であいとふれあいの場

北海道に15年住み、南街・桜が丘地域防災協議会、南街こども食堂等でご活躍されている、高田宗臣（たかだむねおみさん）にお話を伺いました。

会社と自宅の往復で、地域のことを知らず、これではいけないとの危機感から、何か活動ができないかと自治会の会計を平成24年度に引き受けました。そのことがきっかけで南街・桜が丘地域防災協議会のことを知り、自治会の防災担当として協議会に参加するようになりました。

地域活動が広がり、色々な会に顔を出し、落ち着いたのが南街・桜が丘地域防災協議会です。協議会に所属しているのは、17の自治会を4つのマンシヨン管理組合の併せて21の団体です。現在、同協議会の副本部長をしています。

現在の活動は東大和市社会福祉協議会で、3つの会にも参加しています。災害ボランティアセンター協議会のメンバーとしては、センター設置・運営の為にマニュアル作りから参加し、ボランティア市民活動センターの運営委員としては、ボランティア市民活動の普及の為にチームまちづくりでは、暮らしやすい東大和のまちづくりを目指し、それぞれ参加しています。

他に、第一小学校放課後子ども教室のメンバーや南街公民館の街づくり

人の役にたたせてもらっている

懇談会の委員をしています。趣味はパソコン。パソコン整備士の資格や基本情報技術者等、色々な国家試験の資格に向けて勉強をしていますが挫折していたのでその勉強を再開したい。セキュリティのスペシャリストになりたいと思っています。こども食堂、防災協議会、パソコン教室のホームページを作っていますが、映画や旅行、温泉めぐり等趣味的なことで、もう少し活動できると良いと思っています。

こども食堂を始めるきっかけは、町づくりに貢献したい、町の食材を活かして何かできないかと思っただけです。池袋でオープンしていた要町あさやけ子ども食堂を見学した方からお誘いを受けました。

食堂は平成27年9月1日に南街2丁目にある集会所において、月2回でオープンしました。



(写真は高田宗臣 (たかだむねおみさん))

地域の風 41

スタッフは12人いて、毎回10人程来ています。利用者は兄妹、高齢の方、他市の方も見えます。どなたでも歓迎です。運営費は社会福祉協議会からの補助金、地域の人から野菜、米等の提供、寄付金、食事代で賄っています。また、社会福祉協議会の交通傷害保険に加入しています。会計とホームページを担当し、予定メニューや開催日を載せています。

ボランティアを始めるきっかけは、3・11の大震災の時、妹家族が仙台の近くに住んでいるので、救援物資を届けに行った時にボランティア活動をしてきたこと。地域の人が一生涯懸命色々なことを行っている姿を見て、何かお手伝いできないかと思っただけです。ボランティア活動は楽しみながら行うことが大切。これからは防災協議会もこども食堂の活動をメインにしていきます。

ボランティア活動のやりがいとは人の役にたっていること。お手伝いを頼まれると引き受けてしまつので、現在は、自分の能力に見合ったものを引き受け、安易に引き受けられないようにしていると笑顔でお話しされていました。(目黒)



NO. 13

「東大和市総合福祉センターは〜とふる」の見学

平成 28 年 10 月に開設しました、東大和市総合福祉センター「は〜とふる」を見学してきました。

「は〜とふる」総長の藤田さん、特別養護老人ホーム「は〜とふる」施設長の池田さん、相談支援部門課長の畠山さんからお話を伺いました。

【高齢部門の概要】

特別養護老人ホームは、全室個室のユニット型で、1・4階に1ユニットずつ、2・3階に2ユニットずつ、4階建ての6ユニット、60床あります。54床が特別養護老人ホームで、6床がショートステイの部屋になっています。

ご入居に際し、ご本人を取り巻く環境で介護のサポートができない状況が発生し、当施設を選択するのであれば、「しっかりとサポートしてくれる所に引っ越した」という考えでご入居して頂きたいと思います。自分の荷物を持ち込んでこそ「引っ越し」なので、今までと変わらない生活がそのまま、ここでも送れることを目指しています。

平成 28 年 10 月にオープンして、その年の 11 月 15 日から入居が始まりました。国の基準では、利用者 60 名に対して介護と看護職員は 20 名となっており、現在 24 名がいます。ユニット型の個別の対応になるとシフトは組むことがで

きますが、ご入居者の方への手厚い介護はギリギリになってしまうという思いがあります。基本的には 2 対 1 の基準で、ご入居者の方にサービスを提供したいとの考えがあります。開設後は、順調に稼働しています。

【特徴】

特別養護老人ホームの中には、ルールや基準の中で 1 日の流れが決まっている施設が多いと思いますが、「は〜とふる」では、せっかくの個室なので、ご入居者の方の色々な生活パターンを考慮し、隣接するコンビニやスーパーに買い物に行き、日常的に公園にお散歩に出かけ、美容室へ行くことも。劇を観に行く方もいます。自分の部屋があり、コミュニケーションを取るリビングがあり、自宅と同じように過ごして欲しいと考えています。



(写真は東大和市総合福祉センターは〜とふる)

【障害部門の概要】

東大和市総合福祉センター「は〜とふる」では、大きく 4 つの部門に分けて事業を行っています。

相談支援部門では、障害者福祉に関する総合的な相談や障害福祉サービスを利用するために必要な「サービス等利用計画」の作成を行う相

談支援、市内在住で障害をお持ちの方が一般企業等で仕事をしていくなどのサポートを行う就労生活支援センター、創作活動や機能訓練、知的障害の方を中心に余暇の過ごし方をサポートする「アミーゴは～とふる」などのプログラム等を実施する地域活動支援センターがあります。

就労支援部門では、就労移行支援と就労継続支援 B 型の事業を行っています。就労移行支援では、一般就労・障害者雇用等に結びつけられる方に向けて、就労に向けた支援（作業支援・ビジネスマナーの習得など）を行っています。就労継続支援 B 型では、パンの製造販売・喫茶店での接客・クリーニング・食事の配膳・小物などの自主製作品を作って販売しています。

生活介護部門では、障害のある方が日中に楽しく穏やかに過ごしていただけるように支援する生活介護を行っています。音楽療法やダンスセラピー、天気の良い日には散歩やレクリエーションをして 1 日を過ごしています。

自立訓練部門では、地域での一人暮らし、あるいはグループホームでの生活を考えているが不安や心配がある方に、一定期間利用して日常生活に関する必要な支援を行う自立訓練を行っています。

また、介護者の急用などで家を空けなくてはいけない時などに、身体・知的の障害の方を一時的に預かる、短期入所（ショートステイ）もを行っています。

【特徴】

企業からの請負作業ではなく、一人ひとりの個性を活かせる仕事を行っており、市内公園の清掃作業を受託しています。また、自家製パンと自主製作品を販売しているほか、市内の作業

所の自主製作品も販売しています。

高齢者施設とつながっているので、そちらの清掃も任されています。1 階の喫茶は広く市民の方にご利用いただいているほか、特養の入居者の方や家族の方も利用して頂いています。

～今後の取り組みと伝えたいこと～

「は～とふる」という名称は公募で決まりました。「心と心が通じ合う、あたたかい心のこもった施設」ということでネーミングされました。地域からも愛される施設ということを心掛けて仕事をしています。

昨年 9 月には「第 1 回は～とふる秋まつり」を行い大盛況でした。これからも地域に開かれた施設として充実させていきたいです。ご利用者が喫茶店で仕事をすることで、社会の一員として地域の皆様に貢献している喜びを感じ、色々な方と触れ合える場所でもあるとともに、将来的には、高齢でも障害でも何か福祉や介護で困った事があつたら、「は～とふる」に行けば何とかなるよ、相談できるよという場所づくりをしていきます。特別養護老人ホームに入居された方は、介護というサポートを必要としながら生活を営んでいる人たちであり、地域の住民として生活を営んでいるという理解を深めて欲しいです。


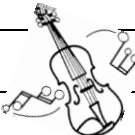
施設内を見学しました。特養棟の 4 階の屋上菜園には、障害者の方が蒔いた赤かぶが植えられていました。もちろん水やりもしているそうです。二つの棟に分かれていても交流がある事を感じました。

公園に来た時には「パン、焼きあがりました」の旗を目印に、喫茶店に立ち寄ってみたいと思いました。（小林）

第15回 新春コンサート

入場無料

1月21日(日) 南街公民館202号室

開始時間	演 目	出 演 者
10:00~	開 会 式	
10:10~	ハーモニカ	やさしいハーモニカ・あじさい
10:40~	パンフルート	パンフルート風の音
11:00~	ウクレレ 	春風とウクレレスターズ
11:20~	コカリナ	コカリナ・クローバー
11:40~	弦楽器	弦楽研究会ドリーム
12:05~	昼 休 憩	
12:35~	ピアノ連弾	ピアノ連弾 倉島・高橋
12:50~	男声合唱	有機的演奏単位 グラ・ディーヴォ
13:10~	歌曲(ソロ)	サンダリーゾ
13:30~	ケーナの演奏	ビバ・ケーナ 
13:50~	ピアノ(ソロ)	原輝子
14:10~	歌(ソロ)	ポレポレしげこ
14:30~	歌(ソロ)	フィリップ
14:50~	楽器演奏	お菓子な楽器隊
15:10~	歌(ソロ)	ラヴィアンローズ
15:30~	オカリナ	オカリナさわやかグループ
16:00~	全 員 合 唱 ・ 閉 会 式	

※新春コンサート当日は駐車場はご利用できません。
ご了承願います。

第35回 素敵な出会い!南街公民館まつり



南街公民館まつり

3月3日(土)4日(日)

南街公民館を利用して学習するグループの活動成果の発表の場です。ぜひ見に来て下さい。

★ 発表部門 ★

オカリナ(オカリナ・サークル・ポコアポコ、フルール・ド・コスモス)、ハーモニカ(やさしいハーモニカあじさい、ABC ハーモニカ)、合唱(ポップママ&ボーイズ、アンサンブル・ヴォカール・マルディ、女声合唱団かざみ)、朗読(朗読の会、びたみん R)、カラオケ(秋和会・歌謡美津和会・仲好会)、ケーナ(フロル・デ・セレッソ)、学習成果発表(日本語の会)、大正琴(琴菊会)、日本舞踊(日本舞踊連盟)

★ 展示部門 ★

財政の研究(地方財政の会・ひつまぶしの会)、絵画(絵画クラブ、絵画サークル苺一絵)、書道(墨水会)、篆刻(篆刻の会)、写真(フォトクラブ多摩)、俳句(多磨俳句南街句会)、陶芸(陶芸盆友会)、パソコン(PCクラブ遊友会)、押花(押花倶楽部パープル)、編物(交悠会)、金属工芸(つきよぼし)、語学(ハングル会)、資本論(歴史読書会)

★イベント 吹奏楽：二中吹奏楽部
和太鼓：二小

★他館交流 上北台公民館

★模擬店 おでん・おにぎり・今川焼・コーヒ
一等を販売予定

この他にも、イベント企画や出演者等検討&交渉中!! ※詳細はこうみんかんだより等でお知らせします。

【ハロー公民館編集委員募集中】

このおたよりは、公民館と市民の編集委員で取材、執筆、編集を行っています。パソコンができる方、写真が得意な方、一緒につくる仲間を募集しています。

また、南街周辺地域に各戸配布して下さるボランティアも募集しております。詳細は、南街公民館まで!!

【取材記事募集!!】

また、ハロー公民館では取材記事を募集しております。取り上げてもらいたい記事がございましたら南街公民館までご連絡ください。

【編集後記】

明けましておめでと〜ございませう。今回の「は〜とふる」の取材では福祉と地域のあり方を考えるきっかけに、「地域の風」では、南街は多才な人材の宝庫であることを再確認できました。思いや情熱、心に響く言葉などに触れる折、「あなた達はどなの」と問われている気がしてなりません。それに応えるべく、編集の仕事を務める所存です。今年も地域密着型の取材を通して、どんな発見があるのか、どんな方と出会えるのか、とても楽しみです。ともあれ皆様にとってワンダフルな一年になりますように。

(及川)